

四郷小 学校だより

第 30 号
令和2年 2月 28日

みんなの前で発表するという大切な経験

2月10日（月）最後の全校集会に引き続き、2月18日（火）学び学級学習発表会公開リハーサル（四郷っ子、先生対象）、2月20日（木）6年生を送る会公開リハーサル・4年生2分の1成人式（保護者対象）、21日（金）第33回三泗特別支援学級学習発表会（四日市市文化会館第1ホールにて）、そして2月26日（水）には、6年生を送る会（くろがねもち協議会委員、交通ボランティア、PTA本部役員招待）が開催されました。

学習のまとめと同時に、発表練習で忙しい四郷っ子でしたが、どの学年もめあてを持って最後まで取り組み、すべて無事終了することができました。

職員間での情報共有のため、教頭先生が「日報」をとりまとめ、毎朝発行していますが、以下の通知がありましたので紹介します。



文化会館第1ホールにて

2月19日（水）

○昨日は、学び学級の学習発表会へのリハーサルにたくさん子どもたちが集まってくれました。学びの子どもたちの「魔法」に「なんやろ…。きっと〇〇ちゃう？」と子どもたちが楽しんで見ている様子がありました。学びの児童もみんなの前で発表することでよい緊張感や達成感を味わうことができたのではないかと思います。放課後には、5年生を中心に卒業に向けた体育館の壁面飾りも大変お疲れ様でした。「6年生を送る会」の目的について発達段階に応じて指導していただいていると思いますが、どのように表現させていくかに児童の主体性が見えると思います。明日20日のリハーサル公開、そして本番がとても楽しみです。先生方、よろしくお願いします。（教頭先生）

○たくさんの先生方にも来ていただき学びの児童は緊張していましたが、とてもうれしそうで張り切っていました。終わってからの感想を聞くと「たくさんの人に見てもらってうれしかった。」「拍手をたくさんもらえてうれしかった。」「見ている人がにこにこしていて、やっていたうれしかった。」とあたたかい雰囲気の中で見てもらえたことが、児童にとってとてもよかったようです。これも先生方の事前指導や声掛けのおかげです。このリハーサルを経て、自信をつけて本番に臨めそうです。たくさんのご協力をありがとうございました。明日、大きなステージでがんばってきます。（豊田先生）

4年生「2分の1成人式」では、全員が①自分の将来の夢②その理由③夢の実現のために努力している（したい）ことの3つに絞って、保護者に伝えていました。

学び学級の子どもの本番発表は、これまでの中で1番すばらしかったと思いました。ある介助員の先生から「本番に強いなあ〜。」との一声に、私も思わず笑みが出ました。

以下に5年生の作文（「学級だより」2月25日発行）を紹介します。

私の6年生への気持ちを一言で表すと、「感謝」です。だから、練習や準備に取り組むときも「感謝」の気持ちでがんばろうと思います。

6年生には、いろんな所で助けてもらいました。例えば、運動会。見本になって教えてくれたのは6年生でした。他にも助けられたことがたくさんありました。（中略）私は、練習も準備もふくめて6送会だと思います。だから、練習も準備も「感謝」の気持ちでがんばろうと思います。

6年生を送る会では、リハーサルの経験を生かし、本番はいくつかの点が改善されていました。くろがねもち協議会伊藤哲委員長（連合自治会会長）や古川芳彦委員（郷土資料館館長・交通ボランティア）より、「よかった！」のお褒めの一声。励みになります。

6年生より「卒業お祝い給食会」招待状が届きました。裏面に『「宇宙人の宿題」、1番心に残ってました！！読んでくれてありがとうございました。』のメッセージが添えてありました。感動！！